

2024.12月号 第462号

月刊 くらしの赤信号

発行 枚方市立消費生活センター

〒573-0032 枚方市岡東町19番1号

ステーションヒル枚方6階

TEL 072・844・2433 FAX 072・843・5501

まずは電話でご相談ください

相談専用ダイヤル：072・844・2431

午前9時30分～午後4時30分(土・日・祝日、年末年始除く)

困ったら
ご相談を！

枚方市立消費生活センターへのご相談については、まずは電話でご相談ください。

「〇〇ペイで返金します」 と言われたら詐欺を疑って！

ネット通販で商品を購入したところ、販売業者から「欠品のため〇〇ペイ等のコード決済アプリで返金する」と言われ、返金手続きをしているうちに「返金」してもらはずが「送金」していたという相談が寄せられています。

相談事例



ネットで腕時計を購入し、前払いで個人名義の口座に約2万円振り込んだ。その後「商品が欠品になった。返金するので担当者と無料通話アプリでやり取りするように」とメールが来た。無料通話アプリで連絡するとすぐに「〇〇ペイで返金する」と言われ、指示された通りに数字等の入力を繰り返した。気づいたときには、約10万円送金させられていた。販売業者にメールをするが連絡もなく、無料通話アプリもすでにブロックされていた。どうしたらよいか。

アドバイス

- ① 販売業者から「〇〇ペイで返金します」と言われたら詐欺を疑いましょう。相手方の指示に従ってはいけません。
- ② 販売業者の名称・所在地・電話番号が明確に記載されていない、商品価格が通常より安い、支払方法が銀行振込みや電子マネーに限定されている、返品・返金ルールが記載されていない等のサイトは詐欺サイトの恐れがあります。利用前によく確認しましょう。
- ③ 不安に感じたら、まずは消費生活センターに相談をしてください！



参考資料：見守り新鮮情報第494号

*「くらしの赤信号」は、地域啓発リーダーをはじめ市民ボランティアの方々のご協力で配布しています。

令和6年度消費者教育講演会

心が満たされる消費をめざして



日時：令和7年**1月23日(木)**

午後2時～午後3時30分

(開場 午後1時30分)

会場：枚方市総合文化芸術センター 本館2階

関西医大 小ホール(京阪電車枚方市駅より徒歩5分)

講師：**料理研究家 大原 千鶴 氏**

定員：300人(先着順)入場無料

受付：**令和6年12月16日(月)午前10時より**

電話・ファクス(氏名・電話番号・イベント名を記入)で申込

【電話受付】**072(844)2433**

【ファクス受付】**072(843)5501**

参加資格：市内在住・在職・在学の人

保育：1歳以上未就学児 先着8人

12月27日(金)までに要予約

手話通訳：有り

【プロフィール】

京都・花脊の料理旅館「美山荘」の次女として生まれる。幼少から里山の自然に親しみながら和食の心得や美意識を育む。二男一女の母として培った、家庭的かつ美しい料理に定評がある。雑誌やテレビ出演、料理教室、エッセイ執筆、CMやドラマの料理監修などで活躍。第3回京都和食文化賞受賞。

■消費生活セミナー

「資産形成をはじめる前に」

日時：令和6年**12月24日(火)**
午後2時～午後3時30分

場所：**市立生涯学習交流センター**
第4集会室(ステーションヒル枚方5階)

講師：財務省近畿財務局 職員

対象：市内在住・在職・在学の人

参加費：無料

定員：30人(事前申し込み制、先着順)

手話/保育：(1歳以上の未就学児)先着5人

12月9日(月)までに要予約

申込：**12月2日(月)午前10時から**

電話 072(844)2433 FAX 072(843)5501

メール受付 shouhi-cen@city.hirakata.osaka.jp



■石けんキャンペーン & 廃油回収(食用)予定



日時：令和6年**12月17日(火)**
午前10時30分～正午

場所：市役所本館北側
(電話ボックス横)

※家庭用食用油のみ回収。
※容器はお持ち帰りいただきます。



『消費者ホットライン』は、全国共通の電話番号(188)で、消費生活センター等の消費生活相談窓口の存在や連絡先をご存知でない方に、お近くの消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。